

新型コロナウイルス感染拡大に対する
経済対策について



かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会 (委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■「※新しい生活様式」、キャッシュレスの取組 ■タクシ-や路線バスなどの二次交通への支援も重要

【質問】 市内経済を再始動させるための施策は。

【答弁】 国においても

「※GOTOキャンペーン」が準備され、その間には、市民向け宿泊キャンペーンを実施。飲食店向けのキャンペーンも実施する。

【質問】 国が示したイベント開催制限は8月には解除。海水浴場の開設や花火大会の開催が可能。当局の考えは。

【答弁】 首都圏の感染収束状況を注視。海水浴場の感染症対策や関連施設の利用制限等を整理したうえで、改め

て開催期間を発表。本市を代表するイベントである花火大会は、開催を前提に準備する。

【質問】 旅行需要が回復していく上で、タクシ-や路線バスなどの二次交通への支援も重要。タクシ-は感染防止のための対策に加え、利用促進のための具体的な支援策は。

【答弁】 観光地の受入環境として域内交通での感染防止も重要。外国人受入環境整備として取り組んできたクレジットカード決済の導入などキャッシュレス事業を活用願いたい。

また、タクシ-事業者からも要望があり検討する。

【質問】 緊急経済対策予算として、補正第1号から第4号までを専決処分したが、現時点の執行率は。

【答弁】 休業要請協力金は執行率は77%。

【質問】 休業要請協力金の不要の予算は、影響を大きく受けた市内事業者のさらなる支援へ使えないか。

【答弁】 更なる緊急経済対策が必要。現予算の不要額も充てる。

※サテライトオフィスの誘致について
3密対策事業者補助金の提案について



あか こういち
赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■緊急事態宣言時の別荘所有者の協力について ■今夏の市内の海水浴場の開設について

【質問】 今回のコロナ禍により、更に地方への企業の移行が増えていくことが予想される。本市においてサテライトオフィスを誘致するような仕掛けはできないか。

【答弁】 今後、※働き方改革の推進に加え、「※新しい生活様式」の定着のため、さらに※テレワークの需要が高まることや、※ダブルワークなど多様な働き方が進むなかで、首都圏からのアクセスが良く、更に自然環境に恵まれた本市や伊豆箱根エリアは※サテライトオフィスの適地としてのポテンシャルが高いものと考えている。

【質問】 市内においても、対応の早い店舗や事業所においては、換気設備を変えするなど、様々な方法で3密

回避対策を、できる範囲の中で模索しながら行っている。本市として3密回避対策を行った事業者には、対策費に対して補助金を出せるような制度を考えていた方がいいかが。

【答弁】 今後、徐々に経済活動を再開していくうえで、3密対策は重要であり、特に首都圏からの多くの観光交流客を迎える本市において、withコロナのなか選ばれる観光地となるよう、宿泊施設、飲食店、交通事業者などに対策を支援していく必要性は認識している。本市独自の補助制度については、今後の第二波、第三波に備える感染予防及び経済対策の中で、検討していきたい。

【質問】 市内においても、対応の早い店舗や事業所においては、換気設備を変え

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。